2021,6,26　　自然・歴史探訪/中央分水嶺高島トレイル　武奈ヶ嶽記

杉山から武奈ヶ嶽を目指し、赤岩西峰から水坂峠に（１５：１０）下山しました。気持ち良い風・綺麗な深緑の樹林・あちこち咲き誇るクマノミズキ・ヤマボウシの花々。「クマノミズキ街道やね」とか「ヤマボウシの赤色は初めて・・」など。また、ササユリが２輪も咲いていて超感動、「赤色のササユリ、めずらしいね・・」など。ミヤマウズラの群生地があり、「えー・・新発見やね」「ここで出会えるなんて・・うれしいね・・」など、花は咲いていなかったけど、「写真撮って・・」など心ときめく体験が数々あり、花好きのみなさんは大喜び。今日も自然に感謝。出会いに感謝の一日でした。（２ページ）

「赤色のササユリは初めて」と話題に

ぽっちゃり太っていて、かわいかってよ

◆自然観察

サワガニ

イワガラミ

ツルアリドウシ

ササユリ

ギンリョウソウ

ササユリ

クマシデ

ヤマボウシ

ミヤマウズラ

ミヤマウズラの群生地。蕾があがっていて、ここで出会えるなんて超感動。

赤色やピンクのヤマボウシがあちこち咲き誇っていました。「ヤマボウシの花は白色と思っていました」「ここ武奈ヶ嶽には赤身がかったヤマボウシが多いです。他の山には、緑色のものもありますよ・・」「ササユリの赤色もあったし、土の質の関係かなぁ・・」など花談義も盛りあがった。

◆トレッキングの様子

杉山から登る。急登もあり。

眺望も素晴らしい

武奈ヶ嶽山頂にて

あちこち眺望も楽しむ

急坂を下山。
足元に注意してね。

ネジキの花が咲き誇り

ヤマボウシの花が咲き誇り

急坂を下りる
足元に中止して。
水坂峠に下山・お疲れさま。

◆歴史：水坂峠

永禄13年4月20日　織田信長。越前の朝倉を攻めるため、３万余りの軍勢を率いて京を進発。坂本を経て和邇に野営。２１日田中城（安曇川町）で宿泊。２２日田中城を発ち、今津より九里半街道（保坂越え）を通り、**水坂峠**を越えて。若狭に入る。２２日　信長、熊川の松宮玄蕃允（げんばのじょう）の陣屋に宿泊。

元亀元年(1570)4月23日　熊川を発ち、倉見峠を越えて、三方郡佐柿の粟屋越中守勝久の国吉城に入る。

２５日　５万に膨れ上がった織田軍は、佐柿を発ち、敦賀に進攻。手筒山城を陥落させる。

２６日　金ヶ崎城を攻撃、開城させる。続いて、疋田城を攻撃、降伏させる。

２７日　浅井軍が、誓書を返上にくる。信長、金ヶ崎に殿として、城木下秀吉・明智光秀・池田勝正を残し、佐柿に撤退する。朝倉義景が２万の兵を率いて一乗谷を発つ。

２８日　信長、佐柿の粟津勝久の先導で倉見峠を越え熊川に向かう。信長、熊川松宮氏の陣屋に宿泊する。

２９日　信長、**水坂峠**を越え、保坂に向かう・信長、松永久秀の働きにより、朽木元網の館へ入り宿泊する。

３０日　信長、朽木を発ち、葛川・大原を経て京の清水寺に入る。

お疲れさまでした。